

小山中の生徒3人が看護師体験

栃木県小山市の小山中中学校2年生、大杉珠利さん、宮田姫佳さん、吉田啓輝君の3人が平成30年6月26、27の両日、城西病院で看護師体験を行いました。小山中中学校からの職場体験は今回が初めてです。

3人は、病院内を見学した後、療養病棟で看護師の仕事の一端を体験しました。病院見学では、手術室で手術台に寝る体験をしたり、術衣の下に着る放射線防護服を着たり、CT室ではCTの模擬体験をするなど、病院のふだん見ることができない場所なども見学、体験もしました。

療養病棟では、血圧計の測り方や血糖値測定、聴診器、介護食試食、車いすやストレッチャー体験など、数多くの体験をしました。また、患者さまを病室から外の散歩に連れて行ったり、触れ合いの時間も体験しました。

宮田さんは1年前に城西病院を訪れたことがあり、「その時の看護師さんが優しくて、自分もなりたいと思い希望しました」と話していました。3人とも「病院はとても広く迷子になりそうでした。手術台に寝るなど、普通では体験できないことができて、とてもよかった」と話していました。また、「患者さまと接するのは、とても難しいと感じました」とも話していました。

大杉さん、宮田さんはともに看護師になるのが将来の希望といい、吉田君も医療関係の仕事に進みたいといい、看護師に熱心に病院の様子や仕事のやりがい、難しさなどを質問していました。

平成30年6月28日

